

# ぼうさい 防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」の遊び方 (じしん へん 地震編)




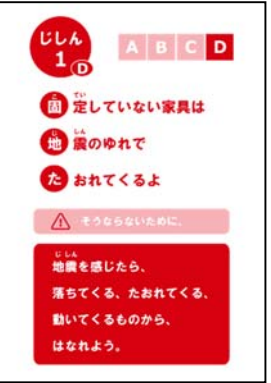


## 1. 全体の説明

### 1) カードの種類

このカードは「じしん」編です。その他「すいがい」編、「つなみ」編、「どしゃさいがい」編があります。複数を組み合わせて遊ぶこともできます。

### 2) カードの構成 (30枚)

- ・「じしん」 1～7組 (1組あたりA～Dの4枚) 28枚
- ・「そなえはできている？」 1枚
- ・「表紙カード」 1枚

「じしん」 どのゲームでも使うカード (A～D)			
			
<p>「そなえはできている？」 一部のゲームで使うカード</p>	<p>「表紙カード」 ゲームに使用しないカード</p>		
			

### 3) 遊ぶメニュー

- 例① なにがおきるか ならべてみよう! (ぼうさい (防災7ならべ))
- 例② とるとるカード! (ぼうさい (防災かるた))
- 例③ だいじょうぶでは ありません! (ぼうさい (防災ババぬき))

このほかにも、みなさんで考えてみて下さい。

## 2. 遊び方（ルール）

例① 【なにがおきるかならべてみよう！】（防災7ならべ）<sup>ぼうさい</sup>

※トランプの「7ならべ」のような遊び方です。

### 1) 人数の目安

3～4人

「すいがい」、「つなみ」、「どしゃさいがい」<sup>へん</sup>編をあわせて使う場合は、4～6人

### 2) 進め方

- ① Aと書かれたカードを場に1～7の番号順に縦<sup>たて</sup>にならべます。
- ② プレイヤー全員に、3枚程度均等<sup>まいていどきんとう</sup>にカードを配ります。残ったカードは、裏向き<sup>うら</sup>にして、場に山札カードとして置きます。
- ③ じゃんけん等で最初のプレイヤーを決めます。
- ④ 順番に、手持ちカードの中からBのカードを場に出ている同じ番号のAのカードの横、CのカードをBのカードの横、DのカードをCのカードの横にならべて出すことができます。同じ番号のカードで、B→C→DもしくはC→Dと続くカードを持っている場合は、1回の中で続けて出すことができます。  
無い場合は山札カードを引き、場に置くことのできるカードであれば置くことができます。なければ引いた山札カードを手持ちカードにします（1枚増える<sup>まいる</sup>）。
- ⑤ 2番目以降<sup>いこう</sup>のプレイヤーは、④のくり返しです。
- ⑥ Dのカードを出したプレイヤーは、ABCカードのコメントと、Dカードの「！そうならないために」のコメント（地震<sup>じしん</sup>の時に気をつけること）を声に出して読み上げて下さい。
- ⑥ 最初に手持ちカードが無くなったプレイヤーが勝ちです。

### 3) ふり返り

場にならべられたA～Dまでのカードをもとに、地震<sup>じしん</sup>が起きたときに気をつけること、備え<sup>そな</sup>えることについて、気づいたことを話し合いましょう。

## ②とるとるカード！（防災かるた）

※「かるた」のような遊び方です。

### 1) 人数の目安

3～6人（1グループ） ※そのうち1人が読み上げます

### 2) 進め方

- ①Dと書かれたカードを「かるた」の「読み札」にします。
- ②残りのカード（A～C）をテーブルにならべ「かるた」の「取り札」にします。
- ③読み上げ係が、Dのカードに書かれたコメントを読み上げます。

ほかのプレイヤーは、読み上げられたコメントと同じ組のカードを素早く取ります。

カードは、プレイヤーがABCを取ることができます。一人のプレイヤーが一度にABCの3枚まいを取ることもできます。

取ったプレイヤー全員で、ABCカードのコメントとDカードの「！そうならないために」のコメントを声に出して読み上げて下さい。

一番多くカードを取ったプレイヤーが勝ちとなります。

### 3) ふり返り

場にならべられたA～Dまでのカードをもとに、地震じしんが起きたときに気をつけること、備えそなえることについて、気づいたことを話し合しましょう。

例③ 【だいじょうぶでは ありません！】<sup>ぼうさい</sup>（防災ババぬき）

※トランプの「ババぬき」のような遊び方です。

1) 人数の目安

6～8人（1グループ）

2) 進め方

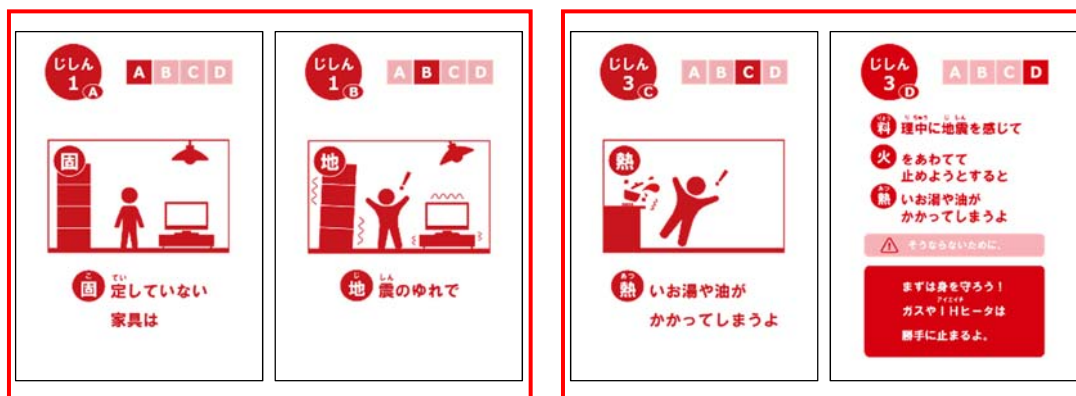
①プレイヤー全員に、同じ枚数のカードを配ります。

このとき、「そなえはできている？」カード（1枚）も混ぜて配ります（トランプのジョーカーと同じように使います）。

②おなじ組のA B C Dカードのうち、2枚のカードをペアカードとして、場に出すことができます。（プレイヤー全員が見える場所にならべて置いて下さい）

（ペアカードの例1：「じしん1」の組「A」と「C」）

（ペアカードの例2：「じしん3」の組「B」と「D」）



「そなえはできている？」カード

③じゃんけん等で最初のプレイヤーを決めます。

④順番にとなりの人のカードを引きます。ペアとなるカードが引ければ場に出します。

⑤これをくり返し最初に手持ちカードが無くなったプレイヤーからぬけていき、最後に「そなえはできている？」カードが手元に残ったプレイヤーが負けです。

負けたプレイヤーは最後に「そなえはできている？」と言って下さい。

3) ふり返り

場にならべられたA～Dまでのカードをもとに、地震が起きたときに気をつけること、備えることについて、気づいたことを話し合しましょう。